



# ホンキデアレ

校長室だより

NO. 5

令和3年7月 5日

豊橋市立牟呂小学校

## 「ごみ収集」の出前授業を実施しました

6月25日(金)、4年生が東部環境センターの職員を講師に招き、「ごみ収集」の出前授業を実施しました。4トンのごみ収集車を見学し、実際にごみを収集車に入れる体験もしました。収集車の中に機械の力でたくさんのごみが効率よく入っていく仕組みや、作業中の事故を防ぐために緊急停止する装置が動く場面を間近に見ることができました。「収集車、すごい!」と声があがりました。



また、講師の方が、クイズ形式で豊橋市のごみ処理について説明してくれました。校区によって集めるごみの種類の曜日が違い、豊橋市にはごみステーションが5,300箇所もあり、牟呂小校区には232箇所もあること、1年間に出るごみの量がプール1,500個分もあって、処理する費用が60億円かかることなどを知ることができました。最後に講師の方から、「リサイクルによって、20年前からはごみが減っています。家族と相談して、きれいな街、豊橋を一緒につくっていきましょう」とお話があり、大きくうなずきながら真剣に聞く子どもたちの姿が見られました。

## 学校保健委員会を行いました

7月2日(木)の2時間目に、3年から6年を対象に学校保健委員会を開催しました。

今年度から一人一台タブレットが貸与され、電子メディアを正しく活用することがとても大切です。そこで、学校薬剤師の中嶋孝任先生を講師にお招きし、「健康で安全な生活を送ろう～電子メディアの使い方を考えよう～」をテーマに、お話をいただきました。今回は、保健室から各教室へ校内ネットワークを使って配信をし、テレビで視聴しました。



中嶋先生からは、電子メディアはとても役立つけれど、やりすぎると、「スマホやゲームの依存症」になるので、予防として気をつけることを教えていただきました。

また、子どもが「ゲーム機やスマホで時間をつぶしている状況をつくらない」ように周りの大人が気をつけることも大切だと、ご助言いただきました。

中嶋先生は、参加された学会等で取り上げられた新しい内容も加えながら、子どもたちの実態を踏まえ、大事なことをわかりやすく話してくださいました。「時間を決めてゲームやタブレットを使っていきたい」「家族とルールを決めて、守るようにする」といった子どもの感想が多くあり、電子メディアの使い方を見直す機会となりました。

## 牟呂小支援会（学校評議員会）を開催しました

6月30日(水)に、牟呂小支援会を開催しました。学校評議員の方々から、コロナが収束しない中、工夫しながら教育活動を行っていることへ励ましの言葉やご助言をいただきました。また、千葉県の下校中にあった事故を受け、通学路の危険箇所が話題となりました。今年度は、指定通学路一斉点検を実施する年で、すでに点検は行っておりますが、保護者のみなさまからも危険箇所等の情報をお寄せいただくと助かります。早急な対応や対策が難しい場合もありますが、よろしくお願ひします。